

1 提案者 宮尾 匠（松川村立松川小学校）

2 提案内容

（１）単元名「知らせよう！学校で安全に過ごすコツ」

（２）利用した番組「キキとカンリ」

（３）授業のねらい

1年生に学校の危険な場所を紹介する場面で、工夫やルールを考えたり、友だちと練習しあったりすることを通して、自分が考えた危険な場所や気をつけるポイントを1年生にわかりやすく伝えることができる。

（４）授業の実践記録

時	学習活動	児童の反応	教師の手立て	備考
1	○「学校であぶない思いをしたことがあるか」のアンケート結果を見て、意見を出し合う。	・あぶない思いをしている友だちが多いな。 ・1番多かったのは、階段で転びそうになったことだな。 ・学校の中のあぶない所ってどこかな。	・事前にとったアンケート結果を見せる。 ・「あぶない思いをしたことがある」という経験を基に、次の課題を持てるように声がけする。	
2	○「キキとカンリ」を視聴する。	・見えづらい場所をあぶないんだな。 ・工夫とルールがあると、危険が防げるんだな。	・校内、遊具、通学路の3つの動画を見せ、それぞれについて危険があることを確認する。	
3	○校内を探検して、1年生に紹介するために写真を撮る。	・見つけた場所を写真で撮ればいいんじゃない。 ・ここのすのこは、踏み外したら危ないな。	・1年生が行動しそうな範囲で、自分が「あぶない」と感じる場所の写真を撮影させる。 ・「工夫」と「ルール」を意識させる。	
4	○発表するための準備をする。	・すのこは、踏み外したら危ないから、ゆっくり確認しながら歩くように教えよう。	・「どこ」で「何が」あぶないか、気を付ける「工夫」や守るべき「ルール」を紙に記入させる。	
5	○1年生の教室に行って発表する。	・1年生に分かりやすく発表できるように、読む速さに気を付けよう。 ・しっかり聞いてくれて嬉しかった。	・1年生2人、2年生2人を基本に、4人組で発表会をする。 ・グループを変えて、3回繰り返す。	

【活動の様子】



↑みんなで「キキとカンリ」を視聴



↑「あぶない」と思ったところを撮影



↑撮影した写真を見て「くふう」や
「ルール」を紙に記入する



↑1年生に撮影した写真と紙を
見せながら発表

（５）考察

○子どもたちの活動後の振り返り

1年生の発表の時、大丈夫かなと思っていたけど、発表がうまくできてよかったです。1年生の発表のために、どこがあぶないかな、どういう言葉を使えばいいかなって思った。発表がうまくできてよかったです。

1年生が安全に学校ですごしてもらいたいから、いっぱいがんばってよかった。写真を撮ったり、書いたりするのは大変だったけど、最終的に1年生にわかってもらってよかったです。

○成果と課題

○動画を視聴したことで、何を1年生に伝えたらいいかということが明確になった。特に、「くふう」と「ルール」を意識して説明していた。

○事前に Google フォームを使ってアンケートをとった。「自分たちの経験」がきっかけになって学習がスタートしたので、より必要感を持てたと感じる。経験を語らせた際に、「あ、ぼくと同じだ」というような声がたくさん聴かれた。

△3つの場所に限定したが、どこにするのか場所が決まらなかったり、何を伝えたらいいか困ったりする姿も見られた。見通しをより明確に持たすことができればよかった。

（６）番組への要望

・今後も「安全教育」「防災教育」に関するコンテンツをアップしてほしい。

学校の中であぶない思いをしたことがありますか。
26件の回答

